

令和6年4月17日

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ワークショップ はあもにい	事業所番号	4014300356
住所	柳川市大和町豊原392-1	管理者名	脇山 真佐子
電話番号	0944-32-8503	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 株式会社 セイコーインターナショナル</p> <p>実施日程 令和5年9月6日</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要</p> <p>①JST用プラスチック容器の除電、パレタイズ作業の実地見学と仕様説明及び体験</p> <p>②半導体用プラスチック容器セットの分別の実地見学と仕様説明及び体験</p> <p>利用者数 等 当日参加者 7名</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p> 
<p><目的></p> <p>利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい</p> <p>精密機械の取り扱いについて学び、現在行っている施設外の作業との違いを考え、作業能力向上につなげる目的。</p> <p>利用者にとってのメリット</p> <p>様々な作業に取り組みことができ、自信につながり意欲の向上となる。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果・得られた成果</p> <p>体験を通して、細かい作業の難しさ等を知ることができ、作業の正確性を企業が求めていることが認識できた。</p> <p>課題点</p> <p>作業の工程がいくつもあり、作業を習得するには時間を要する。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>企業が求めている作業の正確性や作業スピードなど、一般就労で行う作業のようだった。今後、施設外就労として企業側が頂くなら技術の習得に時間がかかることをご理解いただく必要がある。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>作業を一度で覚えることが難しいので、今後施設外での作業を検討するうえで、限られた利用者しか行けないのではないか？等の意見があり作業工程を一人ではなく数人でするか議論が必要。</p>	
連携先企業（担当者）	株式会社 セイコーインターナショナル 環境ソリューション事業部 小川様 待鳥様

利用者からの意見・評価

<p>参加した利用者からの意見・評価</p> <p>JST用プラスチック容器の除電、パレタイズ作業に関して少しでもほこりや汚れが付くといけない等、細心の注意を払う必要があります。</p> <p>利用者からは心配だと意見が多かった。またテントの中は密封状態なので、暑くて汗が出たらどうしようかと思うと意見あり。</p>
--